

第59号議案 平成21年度笠松町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

歳入総額	1,063,711,017円
歳出総額	1,030,668,204円
差引残額	33,042,813円

(第54号議案から第59号議案までは、4~5ページ参照)

第60号議案 平成21年度笠松町水道事業会計決算の認定並びに剰余金の処分について

収益的収入	237,534,502円
収益的支出	215,640,334円
差引額	21,894,168円

資本的収入	12,701,906円
資本的支出	170,727,538円
差引額	△158,025,632円
当年度末処分利益剰余金	30,648,330円
利益剰余金処分額	18,000,000円
翌年度繰越利益剰余金	12,648,330円

第61号議案 平成22年度笠松町一般会計補正予算について

補正額	2,913,000円
補正後歳入歳出予算額	5,943,177,000円

高齢者のインフルエンザ接種料金を国基準と同額の3,600円に設定することに伴い、自己負担額を昨年と同程度で行えるように町の助成額を600円引き上げ2,100円とするため予防接種助成金の増額、低所得者に対する新型インフルエンザワクチン接種助成金の増額などの補正。

〔提出議案はすべて可決〕

【報告】

専決処分の報告

自動車事故に係る損害賠償の額 23,436円

平成21年度笠松町健全化判断比率の報告

(6ページ参照)

平成21年度笠松町資金不足比率の報告

(6ページ参照)

法務大臣より委嘱 人権擁護委員
廣瀬とし子さん 杉山詞一さん



廣瀬とし子さん



杉山詞一さん

10月1日、廣瀬とし子さん（長池）と杉山詞一さん（円城寺）が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、基本的人権に関する心配ごとや悩みごとについて、親身になって相談に応じ、その解決に努めています。

相談は人権擁護委員の自宅（18ページ参照）で随時行っています。

秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

寄 附

【社会福祉振興事業】

匿名	現金	100万円
厩務員クラブ	現金	3万円

【大名行列振興事業】

匿名	現金	50万円
----	----	------

町では、ご趣旨に沿うよう活用させていただきます。

内閣総理大臣より長寿の祝状
加藤丹治郎さん 井上よしをさん
川端マツノさん 松原かくさん

今年度、満百歳を迎えられる加藤丹治郎さん、井上よしをさん、川端マツノさん、松原かくさんを広江町長が訪ね、内閣総理大臣からの祝状を伝達し、長寿をお祝いしました。

お祝い訪問 百歳おめでとうございます
加藤丹治郎さん

9月24日に満百歳を迎えられた加藤丹治郎さんを広江町長が訪ね、長年にわたり地域の発展に寄与されてきたことを感謝するとともに長寿をお祝いし、長寿者褒賞金を贈呈しました。

町長から「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と祝状を手渡されると、加藤さんは笑顔で、長寿の秘訣など披露してくださり、ご家族と長寿を祝いました。



町長から祝状などを受け取られる加藤さん